

● CONTENTS ●

特集
Special Features

ユビキタスコンピューティングと ネットワーク社会の到来に向けて

Visions toward a Society with Ubiquitous Computing and Networking

- 898 編集にあたって** 天野真家・中島秀之
Foreword Shinya AMANO (Syonan Institute of Technology) and Hideyuki NAKASHIMA (Future Univ.-Hakodate / National Institute of Industrial Science and Technology)
- 900 ユビキタスサービスとネットワーク社会の到来に向けて** 徳田英幸
Towards Realizing Ubiquitous Services and a Ubiquitous Network Society Hideyuki TOKUDA (Keio Univ.)
- 907 ユビキタス情報処理による社会支援** 中島秀之・車谷浩一・伊藤日出男
Supporting a Society with Ubiquitous Computing Hideyuki NAKASHIMA (Future Univ. - Hakodate / National Institute of Industrial Science and Technology / CREST, JST (Japan Science and Technology Agency)), Koichi KURUMATANI and Hideo ITOH (National Institute of Industrial Science and Technology / CREST, JST (Japan Science and Technology Agency))
- 912 歩行空間のバリアフリー化を目指すユビキタス移動支援システム** 矢入(江口)郁子
A Ubiquitous System for Improving Human Mobility by Making Environment Virtually Barrier-free Ikuko EGUCHI YAIRI (National Institute of Information and Communications Technology)
- 918 RFID を用いた歩行者の経路誘導ー視覚障害者向け道案内システムー** 鵜沼宗利
Pedestrian Navigation System for Disabled Persons using RFID Tag Munetoshi UNUMA (Hitachi, Ltd.)
- 923 携帯カメラを用いたユビキタス情報インタフェース** 山田敬嗣・仙田修司
Ubiquitous Information Interface using a Camera on a Smart Mobile Phone Keiji YAMADA and Shuji SENDA (NEC Corp.)
- 928 環境メディア** 美濃導彦
Media in Environment Michihiko MINOH (Kyoto Univ.)
- 934 ユビキタス時代のウェアラブル技術** 板生 清
Wearable Technologies in the Ubiquitous Era Kiyoshi ITAO (Tokyo Univ. of Science)

解説
Articles

- 939 IP 運用グループの活動と現在の問題、そして研究コミュニティへの提案** 石井秀雄
NOG(Network Operators group)Activities & Latest IP Network Operational Issues.And Proposal of New Relationship between Operators and Reseacher as Operator's Point of View Hideo ISHII(AsiaNetcom Japan Corp.)
- 944 自動車における情報通信技術の流れ(前編)** 大江準三
New Scheme of Vehicle Onboard System with Information Technology Junzo OOE (TOYOTA Motor Corp.)
- 950 企業組織をコミュニケーションから評価する** 中村英史・水田秀行
Computational Organization Study on Enterprise Hierarchy and Communication Network Fusashi NAKAMURA and Hideyuki MIZUTA (IBM Japan)

情報処理学会事務局本部

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F Tel(03)3518-8374 (代表) Fax(03)3518-8375 E-mail:somu@ipsj.or.jp http://www.ipsj.or.jp/
郵便振替口座 00150-4-83484 銀行振込 (いずれも普通預金口座) みずほ銀行虎ノ門支店 1013945 東京三菱銀行本店 7636858
名義人 社団法人 情報処理学会

- 956 Web サービス Web サービス構築事例 別筒 正・山下眞澄
Web Services : The Case Study for the Practical Web Services System Tadashi BETTO (The Bank of Tokyo-Mitsubishi, Ltd.) and Masumi YAMASHITA (IBM Japan, Ltd.)
- 962 プログラム・プロムナード 蜂の巣バケツで水を汲む 川合 慧
Program Promenade : Beehive Buckets Satoru KAWAI (The Univ. of Tokyo)

- 960 インターネット生活向上委員会 ブログツールを利用したアイデア管理 森崎修司
For the Happy Internet Life : Managing Your Ideas Using a Blog Tool Syuuji MORISAKI (Internet Initiative Japan, Inc.)
- 970 アメリカIT まわりの話題 Web 世界を安全にする試み 松尾和洋
IT Topics in the US : Efforts toward Secure Web World Kazuhiro MATSUO (Fujitsu Labs. of America, Inc.)
- 972 日本のIT事情 DTP 編集が伝統的な本づくりを破壊していく 矢野直明
Information Technology in Japan : DTP Destroys the Old Skill of Publishing Naoaki YANO (CyberLiteracyLab/Meiji Univ.)
- 974 アジアIT事情 アジアにおけるIT事情 (ASEAN 諸国の状況) 占部浩一郎
IT Development in Asia : IT Development in Asia (ASEAN Countries) Koichiro URABE (CICC Singapore Office)
- 976 20世紀の名著名論 Prominent Books and Articles in the 20th Century
David Clark and David Tennenhouse : Architectual Considerations for a New Generation of Protocols 江崎 浩
David Clark and David Tennenhouse : Architectual Considerations for a New Generation of Protocols Hiroshi ESAKI (The Univ. of Tokyo)
- 977 20世紀の名著名論 Prominent Books and Articles in the 20th Century
Russell, S. and Norvig, P. : Artificial Intelligence — A Modern Approach — 西田豊明
Russell, S. and Norvig, P. : Artificial Intelligence - A Modern Approach - Toyooki NISHIDA (Kyoto Univ.)
- 978 情報技術と教育 トップダウンに考える能力 神沼靖子
Information Technology and Education : The Ability of Thinking in the Top-down Yasuko KAMINUMA (Saitama Univ.)

その他

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 979 著者紹介一覧 | 986 人材募集 |
| 980 おふいすらん | 993 有料会告 |
| 981 会誌「情報処理」46巻表紙デザイン募集!! | 995 有料会告について |
| 982 会員の広場 | 998 アンケート用紙 |
| 984 IPSJ カレンダー | 999 編集室/次号予定目次 |
| | 1000 掲載広告カタログ・資料請求用紙 |



電電会社の自作計算機MUSASINO-1の原型であるイリノイ大学のIliac Iが完成したのは1952年9月22日。EDSAC開発チームのD.J.Wheelerもサブルーチン整備に協力していた。編集子は1959年1月、同大学のMullerを訪ね、雪深きキャンパスでIliac Iに直面した。

地上の生活、移動、健康維持には自己の五感、記憶が頼りだが、障害者、高齢者となるとそれも段々頼りなくなる。そこを支援すべく、センサとインディケータ、システムが開発され、弱者救済を目指す(ありがたや)。これはIT、ネットワークなしには考えられぬ。夢のごときもあるが、特集は各所の挑戦をまとめた。天野真家、中島秀之編集「ユビキタスコンピューティングとネットワーク社会の到来に向けて」である。ところでカラスの背負うGPSもウェアラブルというの？

石井秀雄による解説「IP運用グループの活動と現在の問題、そして研究コミュニティへの提案」は読んでみたらJANOGの話であった。NANOGに比べ歴史は浅い。当然IPルーティング問題が議論の中心だ。OSPFのパラメータ設定は名人芸らしいが、左様な技法は共有可能だろうか。

企業の組織論というものがあるらしい。その観点からメールの流れを使いI社(どこか?)を評価したという報告が「企業組織をコミュニケーションから評価する」中村英史、水田秀行。

「自動車における情報通信技術の流れ(前編)」大江準三は自動車にカメラやマイコンを積み、運転支援をする新技術の解説である。空いている高速道路をすいすい走るときには別に何もいらぬが、曲線走行、駐車など見えにくいところでは威力を発揮する。

Webサービスの2回目。金融関係での「Webサービス構築事例」で、別筒正、山下真澄による。東京三菱銀行で始めたシステムの話だ。要約すれば、専用線は高い;インターネットは安くどこにもつながる;PCにJavaで開発できるなどが動機である。

奇岩怪石多々あれど、プロムナードはオーストラリアの玄武岩の柱からの問題。バラバラな高さで隙間なく並んだ柱上に溜まる水量を計算する(川合慧「蜂の巣バケツで水を汲む」)。

名著名論。UCパークレイのRusselとGoogle社のNorvigのAI教科書を、東大から京大に移った(と思ったら本学会の理事になった)西田豊明が解説。これって人工知能かと思わぬものなきにしもあらぬも、同分野の成功例を整理記述した。MITキャンパスでケーブルキャッチャを持った男がやあという。いまLANを通してきたとか。昔の同僚、David Clarkだ。IETFのIABもしたりしたそのDavid(ともう1人のDavid)のプロトコル論を江崎浩が書いてくれた。

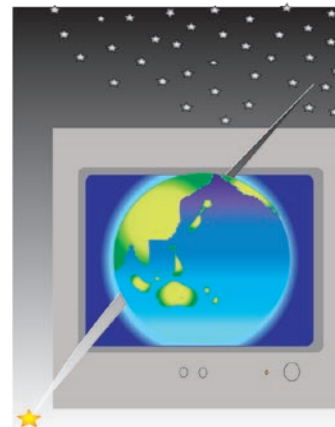
IT事情で矢野直明は「DTP編集が伝統的な本づくりを破壊していく」と嘆く。同感だ。本学会誌も校正はPDFで見て貰っている。便利な一面、不便に感じることもある。大体どなたもネットワークにアクセスできるだろうから、PDFで協力していただいている。さてこのエッセイ指摘のごとく職人気質が消滅していくことは事実。話題の出版社はご存じのところ。

松尾和洋が担当のアメリカITは「Web世界を安全にする試み」だ。相変わらずスパムとフィッシング問題が解決していない。フィッシングみたいなものは以前からあった。米国の銀行。預金用のスリップに何気なく書き込むと、それは巧みに置かれたある個人への入金票だった。メールの送信コストは1通あたり3マイクロセントとかで、この安さがスパムの原因。

占部浩一郎による「アジアにおけるIT事情(ASEAN諸国の状況)」はシンガポール(とベトナム)の報告。違法コピーが相対的に高価なソフトウェアによるとは納得せざるを得ぬ。

情報技術と教育はアクレ委員会IS分科会長神沼靖子がIS教育の充実に思いを込めた「トップダウンに考える能力」。ISの円満な導入→ISユーザ教育→大学プログラム改革→トップダウン問題解決能力→知識より考え方と持論を披瀝する。

高橋秀俊先生は原稿は正座して2回書く、1回目は材料を集めるためといわれたことがある。最近の原稿書きにはパソコンが縦横に活躍する。生活向上委員会は森崎修司が「ブログツールを利用したアイデア管理」を書く。この原稿もそうやって書いたのか。(味)



会誌編集委員会

編集長

和田 英一

担当理事

田中 穂積

土井美和子

本号エディタ

天野 真家

井手 一郎

片山 博

菊田 泰代

坂井 修一

中島 秀之

永見 健一

前田 敦司

増井 俊之

丸山 宏

水田 秀行

安信千津子

山崎 憲一

編集スタッフ

後路 啓子

湯本 祐子

綿谷 亜樹

■ 45巻9号掲載広告目次(五十音順)

インタフェース……………前付2
 エッチ・アイ・ティー……………表4
 オーム社……………前付3
 カプロボコンテスト……………表2対向
 ソフト・リサーチ・センター……………前付最終上

電子情報通信学会……………前付最終下
 日本データバシフィック……………目次前
 三菱電機……………表3
 連続セミナー2004……………表2

*掲載広告のカタログ・資料をご希望の方は、お名前、電話番号、勤務先または学校名を明記の上、E-mailまたはFaxにてご請求ください。

広告総代理店 (株)精機通信社
 E-mail:sei@ss-com.co.jp
 Fax(03)3368-1519